

わかば通信



第11号

平成22年10月発行

東海村議会議員

越智たつや

議会報告

発行人：越智たつや後援会

日立市幸町2-13-6

(日立製作所労働組合 日立支部内)

TEL 0294(22)3004

FAX 0294(23)2629

日頃のご支援に感謝申し上げます。

今夏の全国の平均気温は、統計開始以来113年間で最も高く、記録的な猛暑でした。

この暑さの影響で、全国各地では熱中症による救急搬送が累計3万人を超えたと報道されており、東海村内においても、10件の救急搬送が報告されました。

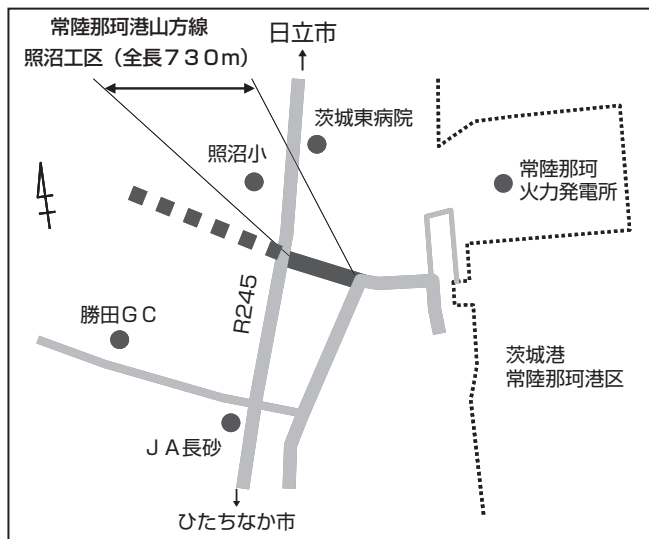
暑さは一段落し、秋が深まりつつありますが、体調管理には十分注意しましょう。



～ 東海村の身近なニュースをお伝えします ～

NEWS

常陸那珂港山方線が国道245号まで開通



▲開通間近の常陸那珂港山方線と国道245号との交差点付近

今回開通した常陸那珂港山方線は、常陸那珂有料道路から国道6号とを結ぶ、水戸外環状道路(地域高規格道路)です。

茨城県では、常陸那珂港区の物流の効率化や日立港区との一体的利用や、ひたちなか地区周辺の土地利用の促進を図るなど、茨城港の機能を最大限に活かすため、4車線のバイパス道路整備事業を進めており、東海村も事業費の一部を負担しています。

このたび、本路線における照沼工区(全長730m)の工事完了にともない、国道245号までが開通し、10月5日から供用開始となりました。

本路線周辺では、火力発電所2号機の建設、ショッピングモールに隣接する家電量販店ほか大型商業店舗の進出など、多様な土地利用がなされており、これらの開発にともない、東海村への流入人口も増加することが予想されます。

今後は、東海村の自然景観や歴史的建造物、あるいは原子力施設などの地域資源を活用し、ひたちなか地区と連携した新たな観光産業による活性化について、行政に提言していきます。

9月定例会
議案審議

道路陥没の復旧に向けた補正予算を可決

9月定例会は、8月31日～9月22日の会期で開催しました。今議会では、財政健全化比率など報告5件、条例の改正3件、白方小の旧校舎解体工事など工事請負および備品購入など契約締結3件、平成22年度補正予算10件、平成21年度決算認定12件、人事案件1件が議案として上程され、全て原案のとおり可決しました。

可決した主な議案は次のとおりです。

▼平成22年度一般会計補正予算

予算総額の歳入歳出それぞれに4億3,233万8千円を追加し、171億6,141万円とする。主な事業は次のとおりです。

【赤ちゃんの駅設置事業】

外出中にオムツ替えや授乳などが気軽に利用できるように保育所ほか村内5箇所におムツ交換台などを設置する。(100万円)

【排水路維持管理事業】

7月7日、石神外宿において降雨による道路陥没が発生したため、本格復旧に向けた工事を実施する。(3,130万円)

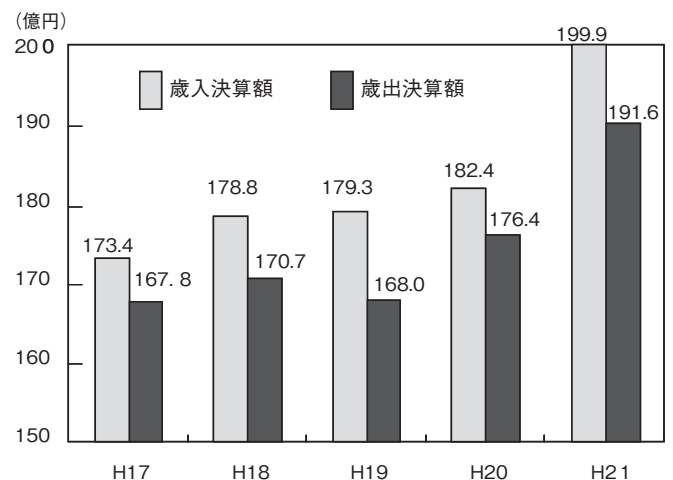
平成21年度
決算審議

東海村の家計簿をチェックしました

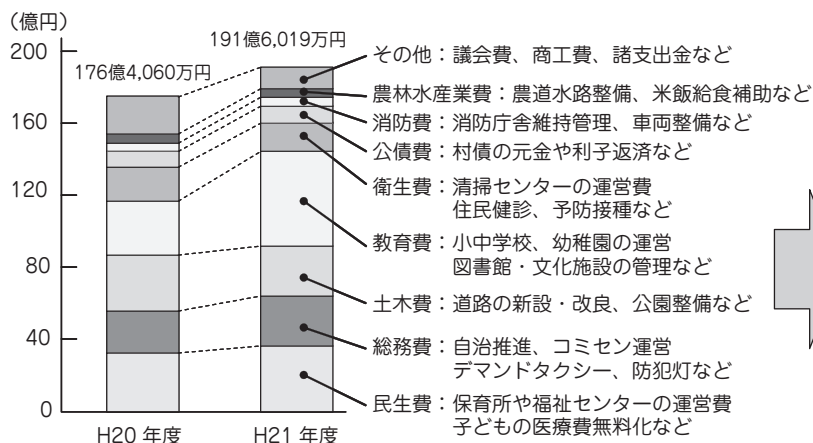
9月定例会では、平成21年度決算について集中審議しました。決算は、私たちが納めた税金が、まちづくりや日々の暮らしのなかで、どのように活かされてきたのかをまとめたものです。

平成21年度の一般会計決算額は、歳入199億9,648万2千円、歳出191億6,018万9千円でした。この結果、実質収支(歳入額から歳出額を差し引き、翌年度へ繰り越すべき額を除いたもの)で、10億8,615万円の黒字決算でした。

なお、保育所保育料の収入未済額が増加しており、原因究明とその対策を検討することを留意事項として申し述べ、決算を認定しました。



▲一般会計の歳入歳出決算額の推移



▲一般会計の性質別歳出状況

村民1人あたりに使われるお金は
合計**51万5,988円**です。

民生費 97,693円	総務費 71,581円	土木費 77,262円
教育費 136,331円	衛生費 48,227円	公債費 23,103円
消防費 17,459円	農林水産業費 10,686円	その他 33,647円

※平成22年3月31日現在の人口 37,133人で算出

◆平成21年度の主な新規事業の実績

新型インフルエンザ

予防接種費用助成事業(1,886万円)



東海村含め国内外において新型インフルエンザの感染が拡大したため、予防接種の優先接種対象者に対して、個人負担の全額を補助した。(8,000人分の予算措置を行ったが、実際に補助を受けた人は3,953人に留まった)

後期高齢者サポート事業(2,565万円)



後期高齢者(75歳以上または、65歳以上で一定以上の障がいをお持ちの方)への生活支援のため、後期高齢者医療保険料を算定基準とした助成金を交付する。(補助金支給者数は2,562名であったが、未申請を含む488名が未支給)

医療費無料化を中学卒業まで拡大(6,801万円)



子育て支援の一環として、村独自で実施している子供の医療費無料化の対象枠について、平成20年度より小学校卒業まで拡大したが、さらに中学校卒業まで拡大した。(受給者のべ人数は、小学生2,573人、中学生1,172人)

駅ギャラリー改修工事(2,478万円)

駅コミュニティ施設内にある1階多目的ルームをギャラリーとして有効活用すると共に、老朽化した2階ギャラリーの内装や設備を改修し、施設の充実を図った。



文化センター改修工事(1億5,250万円)

バリアフリーの視点から屋外の使い勝手の悪かったトイレおよびスロープを改修し、住民の利便性の向上を図るとともに、老朽化したホールの調光装置一式を改修した。



パスポート発行(141万円)



市町村でのパスポート発行に関わる事務の取扱いが可能となったため、役場住民課窓口にて①関係書類の準備②パスポート申請③パスポート受取などの諸手続きを行う。
※平成21年10月1日より事業開始

地産地消推進出荷奨励補助事業(362万円)



地産地消の推進や、農業の振興を図るため、東海ファーマーズマーケットにおいて地元農産物等を販売した方に、販売収入額の13%(上限15万円)を補助金として交付する。

消防車両等整備事業(10億6,790万円)



消防力の維持向上を図るため、消防ポンプ車1台と化学消防車1台をそれぞれ更新した。

(7月)

- ・村政懇談会
(中丸コミセン、白方コミセン)
- ・石神学童クラブ
創立30周年記念祝賀会
- ・東海駅での議会報告
- ・日立製作所創業100周年記念式典
- ・久慈川クリーン作戦
- ・まちづくりフォーラム

(8月)

- ・青空報告会
- ・第32回 東海まつり
- ・須和間自治会 区民祭
- ・中丸地区わいわい祭り
- ・旧白方小学校の一般開放見学会
- ・8・15平和集会(日立市)
- ・自治体要望ヒアリング
- ・南台保育園竣工式

(9月)

- ・定例議会
- ・列島クリーンキャンペーン
(阿字ヶ浦海岸)
- ・東海村敬老会
- ・東海南中学校 体育祭
- ・中丸小学校 運動会

自治体要望ヒアリング(8/18)



民主党たかのみもる事務所では、東海村を含む茨城4区の各自治体から、国政に対する要望をヒアリングしました。

村長からは、現在進めている「原子力センター構想」の国での位置付けを明確にすること、国道の4車線拡幅化などの要望が寄せられました。

これらの要望は、代議士を通じて民主党本部を経由し、関係省庁へ展開されます。

VOICE

～ リレーで綴る村民の声 ～



網代 優次さん
(舟石川在住)

東海村に引越してきて早8年、子供たちもすくすくと成長し、今では小学5年生と3年生になりました。この間、子供の成長時期にあったいろんな小動物を育ててきました。今、兄妹がはまっているのはメダカの飼育。近所の雑貨屋さんに貰い受けたのがきっかけです。メスのお腹を見て「いつ産まれるかな?」と話したり「そろそろ水を交換しないと」など、生命の謎や、育てる難しさなどを学んでいます。

こうした実体験を通して、「命」の大切さがわかる大人に成長してほしいものです。

編集後記

米大リーグのイチロー選手が10年連続200本安打を達成、またひとつ球史に残る大記録を達成した。

これまでも、国内においては5冠王や5年連続首位打者など、そして海を渡った米大リーグでも年間最多安打など、幾度となく史上初の記録を更新し続けている。

とんでもない記録を次々と塗り替えていく姿を見ていると、だんだんと感覚が麻痺し、簡単な記録に感じてしまうのは私だけか…。

今年の夏も、まさに記録づくしの「暑い夏」だった。暑さの感覚は完全に麻痺したまま、秋を迎える。

<S.>

「坂下ひでお」を応援しています

越智たつや後援会は、民主党公認として県議会議員選挙に立候補予定の「坂下ひでお」氏の活動を応援しています。
皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願い致します。



～ 人を大切にする
県政の実現を～

坂下 英雄

- S36年生まれ(49歳)
- 東海スポーツ代表
- 第4期民主党政治スクール卒